

平成30年3月13日



「おやかまっさん～京都伏見お楽しみアプリ～」の公開について

～「京都市中小企業未来力会議」のビジネスアイデアで生まれたアプリです～

この度、京都の中小IT企業で構成する任意団体「京なかGOZAN」（所在地：京都市下京区、代表：京なか株式会社 代表取締役 桂田佳代子）は、株式会社芳村屋（代表取締役 芳村敦）及び有志で構成する“京都・伏見をもっと盛り上げ隊”の一員として、「京都市中小企業未来力会議※参考1」で創出されたビジネスアイデアをもとに、京都・伏見の更なる魅力に触れ楽しんで頂くためのAndroid版アプリケーション『おやかまっさん』を下記のとおり開発しましたので、お知らせいたします。

記

1 アプリ開発までの経過

平成28年度の「京都市中小企業未来力会議」の議論におきまして、石材業を営む株式会社芳村屋の代表である芳村が、“市内に存在する数々の歴史ある「石碑」の価値を再認識し、これらを後世に残していきたい”と考え、「AR技術を活用したアプリ開発事業」を提案いたしましたところ、事業化に向けて取組を進めることとなりました。

アプリ内容の開発には、時期を同じくして、「地域の特性を活用した観光振興施策の展開・観光客の分散化推進」を検討していた、京都市の若手職員で構成する「京都観光ワーキングチーム」も加わることになり、まずは「伏見地域」にスポットを当てて

展開を図ることを決め、地元のご協力や伏見大手筋商店街振興組合様、伏見酒造組合様はじめ地域団体の皆様の連携も頂きながら、アプリ運営スタートの運びとなりました。

2 『～京都伏見お楽しみアプリ～「おやかまっさん」』の概要

伏見地域に特化した情報や、伏見のその地域に行かないと得ることができない情報を効率よく交えながら、実際に現地を散策いただくことができるアプリです。

また、伏見地域のより深い魅力を観光のお客様に提供し、市内中心部等に集中している観光客の分散化を図るとともに、それらの情報が後世に残っていくよう、地域に愛されるアプリを目指します。

なお、開発にあたっては、京都市中小企業未来力創出支援事業補助金のほか、地域商店の皆様からの協賛金や、クラウドファンディングによる資金調達を実施いたしております。また、今後の運営経費につきましては、アプリを用いたイベントや有料のまち歩きツアー等で確保していく予定です。

3 アプリの主な機能

(1) AR技術を活用した語り部機能（19箇所）

GPS 情報を活用し決められた位置でスマートフォンをかざすことで、AR 技術により実在の語り部が出現。語り部が、地域の発展した理由やその地域に行かないと得ることができない情報を説明し、散策を楽しめます。

(2) 幕末志士との写真撮影機能（10箇所12イラスト）

京都精華大学生が制作した幕末志士のイラストを搭載。GPS 情報を活用し決められた位置で、スマートフォンのカメラをかざすと幕末志士と記念写真を撮影できます。

(3) 幕末期の古地図との地図切替機能及び今昔写真機能

幕末期の古地図を搭載し、アプリ上の現在の地図と古地図を切り替えることで、幕末期の伏見のどのエリアを歩いているかを認識。また、同地域の今昔写真も搭載し、時の移り変わりを楽しむ事ができます。

(4) 御“酒”印機能

伏見酒造組合との連携のもと、同組合のうち17酒蔵に近づくと、各酒蔵の清酒のラベルを模した御酒印を収集することができます。

4 アプリの運用開始日

平成30年3月14日（水）から開始



5 利用料

無料（通信料は利用者負担）

6 対応機種及びダウンロード URL

Android スマートフォンのみ対応 ※iPhone 版は対応検討中

https://play.google.com/store/apps/details?id=kyoto.kyonaka_gozan.oyakamassan

7 アプリの画面イメージ

トップ画面



コース一覧



コース写真



古地図でも散策可



ARで語り部登場



幕末キャラクターとツーショット



今昔写真



御酒印スタンプラリー



8 事業 PR イベント（「第 1 2 回日本酒まつり」に合わせたブース出展）の告知

- 【実施日時】 平成 3 0 年 3 月 2 4 日（土） 9 時 3 0 分～1 5 時 3 0 分
【実施場所】 京都伏見大手筋商店街内 京都銀行伏見支店前 付近
【実施内容】 Android アプリで御“酒”印を 1 個以上集めた方限定で抽選会を実施。
当選された方には、伏見のお酒（720ml）などを進呈。
Android アプリをダウンロードして頂いた方には、先着 100 名様に粗品
進呈

※「第 1 2 回 日本酒まつり」とは

伏見の新酒、自慢の名産に酔いしれるイベントです。伏見酒造組合と伏見観光協会との共催により開催されます。

【日 時】 平成 30 年 3 月 24 日（土） 9 時 30 分～16 時（受付は 15 時まで）

【会 場】 (1)伏見の蔵元 季節限定新酒きき酒 『御香宮神社』

(2)伏見の蔵元 自慢の銘酒きき酒 『伏見夢百衆』

【きき酒参加料】 1,000 円（チケット事前購入制）

【定 員】 800 名（定員になり次第終了）

【備考】 当日は、伏見夢百衆前で伏見土産・名産、自慢の伏見清酒と出会える賑わい市「伏見ほろ酔い市」、お猪口プレゼント（各店先着 5 0 名）、あったか粕汁の販売（売り切れ御免）の他、同時開催で 1 0 の蔵元でしぼりたて清酒の販売や有料試飲などもお楽しみいただけます。

■京なか GOZAN の HP、Facebook など■

ホームページ : <https://kyonaka-gozan.kyoto/>

Facebook : <https://www.facebook.com/kyonakagozan/>

Twitter : https://twitter.com/Kyonaka_GOZAN

■京なか株式会社の HP、Facebook など■

ホームページ : <https://kyonaka-gozan.kyoto/company/>

Facebook : <https://www.facebook.com/katsurada.kayoko>

■本件の問い合わせ先■

京なか株式会社（京なか GOZAN 代表） 桂田（かつらだ）

TEL : 080-4562-5300 Email : katsurada@kyonaka-gozan.kyoto

【参考1】京都市中小企業未来力会議

平成28年度に京都市が創設。多様な業種の若手経営者が集まり、業種横断的に議論を行うことを通して、「現場の声」を反映した実効性ある振興策を検討・推進するとともに、企業間連携による「社会課題」や「地域課題」、「経営課題」の解決につながる新たなビジネスプランの創出を図っている。

【参考2】京都観光ワーキングチーム（事務局：京都市役所産業観光局観光 MICE 推進室）

「京都観光振興計画2020」の推進に当たり、本市が抱える観光に関する課題解決に向けて、京都市役所の若手職員における柔軟な発想を活かし、具体的な取組を施策の立案・実践を目指すワーキングチーム（検討テーマ：新たな魅力の発掘「観光客分散化プラン」）。第2期目に当たる今期の活動テーマは「観光客の分散化の推進」であり、伏見エリアの観光振興推進を目指す当アプリの開発趣旨とマッチしたことから、企画段階よりアプリ内容の制作に参画してきた。